

クールな映り込み写真を作ろう

関連記事: [Photoshop](#) [画像加工](#)

[ブログを書く](#) [つぶやく](#) [携帯に送る](#) [印刷する](#) [記事一覧](#)

写真を黒い背景に貼り付けると、とても落ち着いて引き締まった印象になります。そんなことから最近では画像編集ソフトでは、**黒っぽい背景のインターフェースが流行**のようです。

また、フォトギャラリーサイトでも**黒い背景**に写真を置き、その下に**写真が薄く映り込んでいる効果**をよく見かけますね。iTunes Storeのミュージックビデオにある、ビデオクリップのサムネイル表示などが代表的です。

そのようなクール映り込みの効果を加えた写真を作ってみたいな…と思ったことはありませんか？

そこで今回はAdobe Photoshop Elements 5.0を使って、写真を黒い背景に飾って映り込ませる効果をご紹介します。

Photoshop Elements 4.0、Photoshop CS3、および11月発売予定のPhotoshop Elements 6でもほぼ同じ手順で作ることができます。

簡単に試すことができますので、興味のある方は、ぜひチャレンジしてみてくださいね。



黒い背景。下に薄く写真が写り込んでいます。



今の季節、コスモスの写真もいいですね。

キャンバスサイズを広げる

Photoshop Elements で写真を開き、キャンバスサイズを広げます。



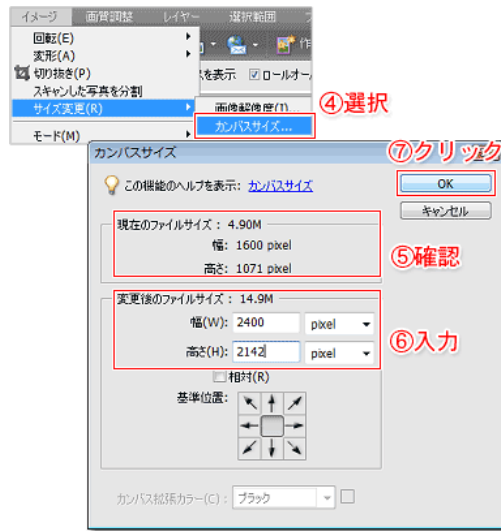
Photoshop Elementsで写真を開いたところです

[背景]を次のような手順でレイヤーに変換します。



1. [レイヤー]パレットの[背景]をダブルクリックします。
2. [新規レイヤー]ダイアログボックスの[OK]をクリックします。
3. レイヤー名が[レイヤー0]に変わったことを確認します。

現在のキャンバスサイズを確認しながら、新しいサイズを入力します。



4. [イメージ]メニュー→[サイズ変更]→[キャンバスサイズ]を選択します。
5. [現在のファイルサイズ]の[幅]と[高さ]の数値を確認します。
6. [変更後のファイルサイズ]の[幅]には、「現在のファイルサイズの幅×1.5」の数値を、[高さ]には「現在のファイルサイズの高さ×2」の数値を入力します。
7. [OK]をクリックします。



上記の設定によって、キャンバス全体が一回り大きく広がって、写真のまわりには透明な領域が追加されました。

次は、映り込み用の写真を複製して上下を反転します。